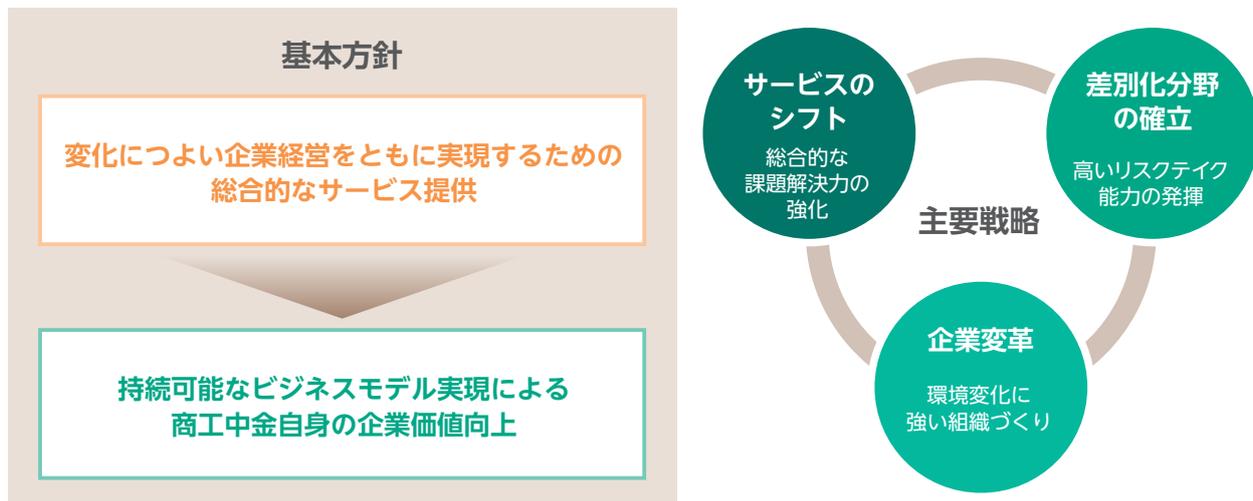


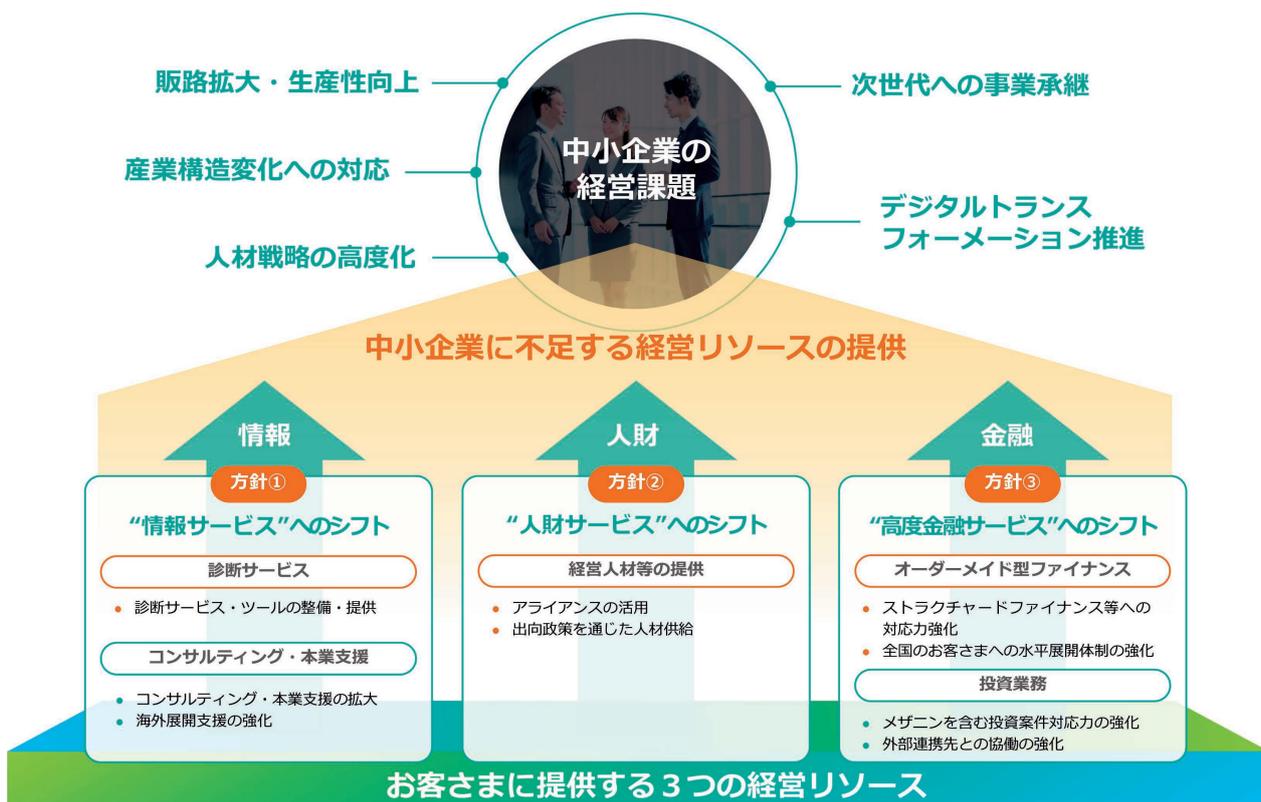
基本方針

新中期経営計画においては、お客さまに対し、変化につよい企業経営を実現するための総合的なサービスを提供することで商工中金の企業価値を向上させることを目指します。それを実現するための主要戦略として「サービスのシフト」「差別化分野の確立」「企業変革」を設定しました。



主要戦略 ①サービスのシフト

お客さまの経営課題やニーズの変化に合わせて、『情報サービス』、『人財サービス』、『高度金融サービス』に力点を置いてまいります。

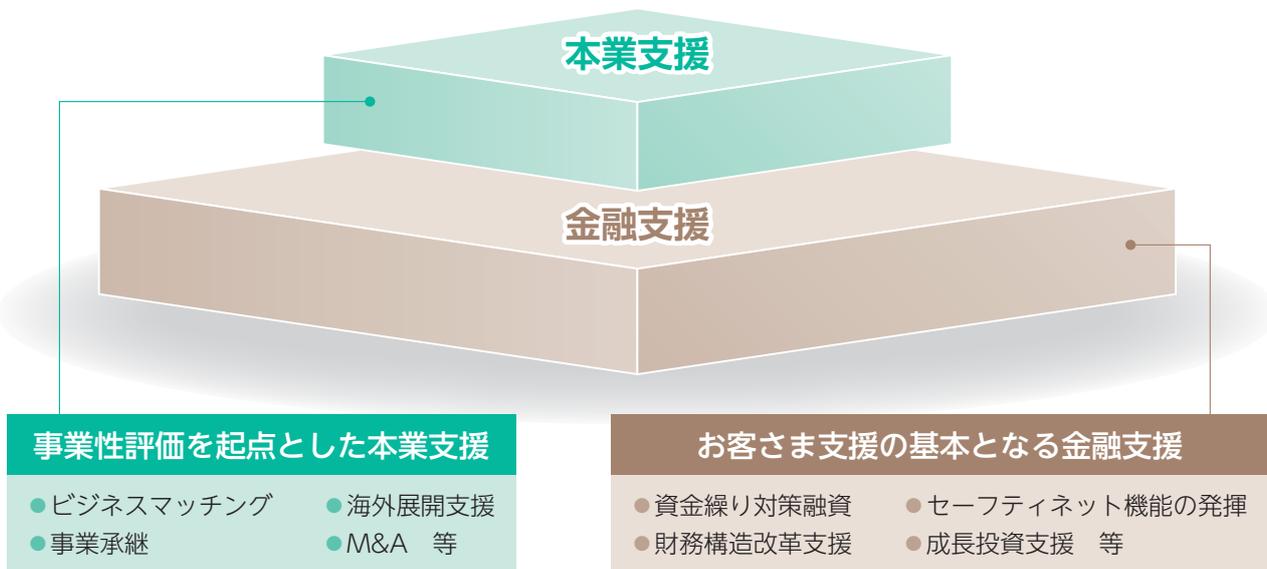


主要戦略 ②差別化分野の確立

お客様のライフステージごとの経営課題に着目し、積極的に強化していく3つの分野を差別化分野と位置付け、強化してまいります。



※商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。
SPEED…Sustainability、Productivity、Empathy、Ecology、Digitalの頭文字



主要戦略 ③企業変革のためのWell-being・D&I

パーパス・ミッションを基軸として従来型の金融機関の枠を超え、多くの新しいチャレンジを育むための企業変革に取り組んでまいります。

■ パーパスワークショップ

役職員一人ひとりがパーパスの意味を理解するため、全員参加型による「パーパス自分ごと化ワークショップ」を実施し、「マイパーパス」を作成しました。

商工中金のパーパスと、“自身が人生で大事にしている価値観”とが重なりあうものとする事で、マイパーパスを「商工中金という会社に存在する意味、働く上での羅針盤」として活かしています。



■ 働きやすい環境の整備

仕事、個人及び家庭・社会、それぞれをバランス（調和）よく充実させ、職員のWell-beingを実現させる環境を整備しました。

自律的なキャリアアップをサポートし、業務スキル（クールヘッド）とヒューマンスキル（ウォームハート）をあわせもった、お客さまの価値向上のために変革し続ける人材を輩出してまいります。

